

ただいま 工事現場から



No.17

令和6年1月25日

志榛地区新構想高等学校新館増築他工事(鉄骨)



現在の工事進捗率

55% (10月末時点)

鉄骨工事が完了し、建物の
外形が見えてきました！

安全第一



地業

基礎

鉄骨

外装

内装

外構

現場概要

- 工事名 志榛地区新構想高等学校新館増築他工事
- 設計 株式会社白柳一級建築設計事務所
- 施工 平井工業株式会社(建築)
株式会社暁電工(電気)
株式会社富山冷熱工業(機械)
- 工期 令和4年12月～令和6年2月



完成予想パース

～現在の工事状況～

9月下旬から、10月上旬にかけて建物の骨となる鉄骨の組立て(鉄骨建方)を行いました。この後は外装工事、内装工事にとりかかっいき、工事は後半戦に突入です！



工場検査

工事現場へ運ぶ前に、工場にて寸法の確認や外観の検査、溶接部分の検査を行い、製作された部材が設計図書で要求された品質を満足し、現場施工に問題ないか確認します。

現場搬入

製作した鉄骨を現場へ運び、正しい部材が搬入されたかを確認するため、寸法、材料の欠損の有無等の確認を行います。

鉄骨建方

搬入された鉄骨部材をクレーンで指定の場所に吊上げ、ボルトや溶接により部材同士を固定します。



鉄骨をつなぐボルトについて



高力六角ボルト

(JIS形高力ボルト)

一般の六角ボルトより、引張強度を向上させたボルトです。ボルトと2枚の座金と六角ナットで1セットとされたボルトです。



トルシア型高力ボルト

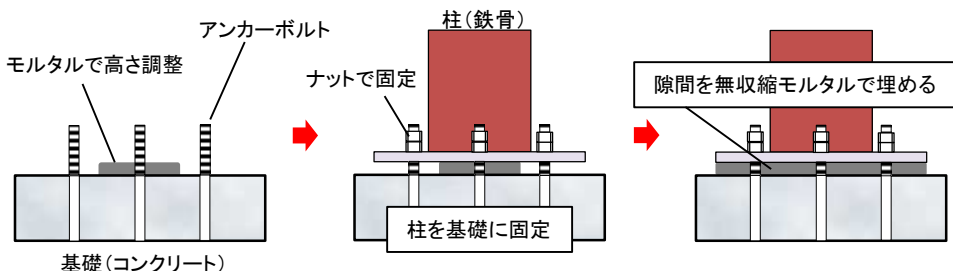
専用の器具によって締め付け、先端のピンテールが破断したことにより、所定の力に達成したことが確認できる、施工管理に優れたボルトです。

建入れ確認

柱などの構造部材が垂直かをセオドライト(測定器械)や下げ振りを使って確認します。

柱脚について

柱脚とは柱の脚部のことを言います。基礎に埋め込まれたアンカーボルトに柱を接合し、無収縮モルタルを流すことで、柱と基礎を一体化して、強固にします。



建築管理局公式インスタグラム

建築管理局の公式インスタグラムでは、県有建築物の工事現場の様子や県有建築物の紹介、職場の紹介など様々な情報を公開しています。静岡県の公共建築に興味のある方は必見です♪
静岡県 # 公共建築
電気設備 # 機械設備



↑ 過去の投稿



↑ 学校紹介動画